

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	10	1	132生きる力を育てる義務教育の充実	教育委員会運営に要する経費	教育総務課			①定例会を開催し、鎌ヶ谷市の教育方針や教育行政にかかる議決事項を審議し決定している。 ②教育に携わる者の意欲の向上や達成感を図り、鎌ヶ谷市の教育行政を推進することが課題である。	1,950	2,327	6精査・検証	①鎌ヶ谷市の教育行政の発展のためにも、的確な情報や学校の課題を把握する必要がある。 ②教育委員会の更なる活性化を図るため、学校や教育機関との意見交換の機会を設ける。	2,483
2	一般	10	1	2 132生きる力を育てる義務教育の充実	教育委員会事務局の運営に要する経費	教育総務課			①鎌ヶ谷市の教育行政の向上を図るため、教育行政の総合的業務及び教育施策の調整を行う。 ②各担当課との連携を密にして業務を実施し、教育委員会活動を市民に周知し、関心を高めることが課題である。	730	731	7拡充	①鎌ヶ谷市の教育行政を市民により深く理解してもらうために継続する必要がある。 ②地域住民の意向を踏まえ、地域に根ざした教育行政を展開する。	1,976
3	一般	10	1	3 132生きる力を育てる義務教育の充実	教育事務に要する経費	教育総務課			①学校の記念行事への負担金補助や卒業記念品の贈呈を行っている。 ②児童・生徒にとって良い記念となるように、今後も継続して実施する。	2,018	3,540	6精査・検証	①補助の内容等妥当性については、検証が必要のため。 ②児童・生徒のニーズをふまえ、卒業記念品に関して検討する。	3,230
4	一般	10	2	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	小学校の管理運営に要する経費	教育総務課			①教育環境の整備を図るため、必要な経費を効率的に執行できるよう枠配分し、予算の管理執行をしている。 ②入れにより安価なものを購入しているが、学校の施設や備品の老朽化が激しく、予算増額の要望が出されている。	133,277	134,886	6精査・検証	①予算の執行については、適正に管理できているか検証が必要のため。 ②財政状況を鑑み、学習環境の質を落とすことなく、経費の削減を図る。	145,618
5	一般	10	2 ・ 3	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設維持補修事業	教育総務課	○	○	①老朽化した施設、設備等について、計画的に施設改修を行い、学習環境の向上を図る。 ②施設の老朽化に伴い事業の進捗ペースを速める必要がある。	57,001	146,816	7拡充	①施設の老朽化に伴い改修ペースを前倒しする必要がある。 ②トイレ改修事業を1校から3校へ拡充する。	225,674
6	一般	10	2 ・ 3	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設耐震診断・改修事業	教育総務課	○	○	①旧耐震基準により建築された施設について耐震診断の上、補強が必要なものについて耐震改修工事を行う。 ②平成25年度完了。	873,342	556,650	1終了	①平成25年度事業完了。	0
7	一般	10	2	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設空調設備設置事業	教育総務課	○	○	①夏季期間の学習環境を向上させる為、教室に空調設備を設置する。 ②事業量が大规模な為小中学校を複数年度に分け実施する。	0	12,741	6精査・検証	①平成25年度予算を繰越して平成26年度実施とする。 ②小学校9校に空調設備を設置する。	1,269,414
8	一般	10	2 ・ 3	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	理科教育設備整備事業	教育総務課	○	○	①新学習指導要領の実施に伴い、理科教育設備整備費補助金を活用し指導に必要な理科備品を購入する。 ②新学習指導要領が示される中で、実施にあたり良好な教育環境や設備の整備、充実が必要な状況である。	0	8,400	1終了	①新学習指導要領の実施に伴い、重点的に整備する品目の優先整備を完了した。引き続き、理科教育設備の充実を図っていく。	0
9	一般	10	2 ・ 3	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設非構造部材耐震改修事業	教育総務課	○	○	①体育館天井落下防止対策、ガラス飛散防止対策、照明器具落下防止対策を行う。 ②事業量が大规模な為小中学校を複数年度に分け実施する。	0	40,310	6精査・検証	①体育館2棟の天井改修事業完了。 ②中学校5校のガラス飛散防止フィルム貼付、照明器具の耐震改修工事	123,138
10	一般	10	2	2 132生きる力を育てる義務教育の充実	小学校の図書に要する経費	教育総務課			①学校図書館図書標準を達成できるよう、計画かつ継続的に学校図書館用の図書を購入する。 ②全校に図書書を配置し、蔵書の整備を進めているが、学校図書館図書標準を達成できている学校は少ない。	5,468	7,844	7拡充	①学校図書館図書標準を達成されておらず、図書が充実されていないため。 ②学校図書館の有効活用を図り、子どもたちの読書意欲を高めるために、学校図書館図書標準を達成させる。	7,839
11	一般	10	3	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	中学校の管理運営に要する経費	教育総務課			①教育環境の整備を図るため、必要な経費を効率的に執行できるよう枠配分し、予算の管理執行をしている。 ②入れにより安価なものを購入しているが、学校の施設や備品の老朽化が激しく、予算増額の要望が出されている。	97,039	104,350	6精査・検証	①予算の執行については、適正に管理できているか検証が必要のため。 ②財政状況を鑑み、学習環境の質を落とすことなく、経費の削減を図る。	102,312
12	一般	10	2 ・ 3	1 132生きる力を育てる義務教育の充実	義務教育施設用地整備事業	教育総務課	○	○	①児童・生徒の活動環境向上の為、必要な用地を確保する。 ②平成26年度に引き続き鎌ヶ谷小学校、第三中学校用地の購入を進める。	0	203,804	6精査・検証	①第二中学校用地購入完了。 ②鎌ヶ谷小学校、第三中学校用地の購入。	158,590
13	一般	10	3	2 132生きる力を育てる義務教育の充実	中学校の図書に要する経費	教育総務課			①学校図書館図書標準を達成できるように、計画かつ継続的に学校図書館用図書を購入する。 ②全校に図書書を配置し、蔵書の整備を進めているが、全校が学校図書館図書標準を達成できていない。	3,897	6,935	7拡充	①学校図書館図書標準を達成されておらず、図書が充実されていないため。 ②学校図書館の有効活用を図り、子どもたちの読書意欲を高めるために、学校図書館図書標準を達成させる。	6,975

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
14	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	外国語指導助手に要する経費	学校教育課			①外国語指導助手を招致し、市内小中学校に派遣する。授業の補助や、英語クラブ・スピーチコンテストへの援助を行う。 ②外国語指導助手の質の向上にむけての研修の充実が必要である。	32,754	33,900	6精査・検証	①8名の外国語指導助手を市内小中学校に派遣した。 ②定例のミーティングと外国語担当教員との合同研修会を実施し、指導の質の向上を図る。	35,863
15	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	教職員の研修に要する経費	学校教育課			①市内の小中学校の教職員の資質、能力の向上と専門性の確立を図るため、研修、研究の支援を行う。 ②研修、研究の充実	778	763	7拡充	①研修、研究を充実させるためには、研究経費や研修会に講師招聘し、質の高い研修、研究を行っていく必要がある。 ②研究指定校を4校に増やす。研究指定校以外の小中学校には校内研修会講師招聘にかかる謝礼金を確保する。	962
16	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	中学生ワカタネ派遣に要する経費	学校教育課			①中学生をニュージーランドのワカタネに派遣し国際理解教育の推進を図る。 ②本事業の市内中学生への広報活動を改善する必要がある。	-	1,816	3休止	①派遣事業を実施し、参加した生徒が現地で学習したことを各校で広める活動をした。 ②26年度の実施はなし。	-
17	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	教育指導に要する経費	学校教育課			①市内小中学校全14校に図書館司書を配置する。副読本や教科書指導書を購入し配布する。 ②図書館司書の質の向上	35,135	26,543	6精査・検証	①司書研修会を年間4回行っているが、さらに司書の資質向上に努めていく必要がある。 ②学習センター・情報センターの機能を持つ学校図書とするため、さらに改善を図っていく必要がある。	36,093
18	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	小中学校体育文化活動に要する経費	学校教育課			①豊かな人間性を育むために、体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行う。 ②部活動等の指導者の育成。	4,497	5,742	6精査・検証	①豊かな人間性を育むために、体育文化活動で全国・関東大会等に出場した児童生徒の参加費等の助成を行った。 ②児童生徒の体育文化活動の向上を図るために、引き続き大会等の出場の経費軽減を図る。	5,813
19	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	学校運営に要する経費	学校教育課	○		①小中学校入学予定者が入学の前年に入学を希望する学校を選択できる学校選択制度を実施する。 ②制度に対する周知徹底を目指しているが、毎年一部の保護者に制度に対する誤解がみられる。	16,554	17,657	6精査・検証	①制度が定着してきて、継続的な実施を望む声がある。 ②保護者に正しく理解してもらう周知方法の検討。パンフレットの見直しなど。	18,594
20	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	情報教育に要する経費	学校教育課			①小中学校14校のコンピュータシステムの一括管理 ②平成28年度コンピュタリニューアルに係る準備	102,149	103,637	7拡充	①成績処理システムを中学校に導入した。 ②平成28年度コンピュタリニューアルに向けた情報収集	104,488
21	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	少人数教育推進に要する経費	学校教育課	○		①市内小中学校に1名ずつ少人数教育指導教員(きりり先生)を配置し、きめ細かな学習指導を行う。 ②効果的な少人数指導については研修が必要である。	21,533	21,444	6精査・検証	①学力向上のためにもきめ細やかな指導を行うことは重要で在り、効果的な実施がなされてはいるがさらに指導方法等について向上を図っていく。 ②少人数指導の質の向上を図るため、きりり先生研修会のみならず教務主任研修会でも効果的な実施について研修をしていく。	26,413
22	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	学校地域支援に要する経費	学校教育課			①市内小中学校に地域住民によるボランティアを募り、学校教育活動を支援していく。 ②ボランティアの公募は、各学校で行っており十分な成果をあげている。さらに広まるよう、広報の工夫をしていく必要がある。	3,558	4,432	7拡充	①学校支援地域本部事業は、さらに1校増やしたが、中学校区での連携が図れるようネットワークを広げていく必要がある。 ②学校支援地域本部事業をさらに増やし、学校と地域ボランティアをつなぐコーディネーターを活用した事業に広げていく。	4,951
23	一般	10	1	3	132生きる力を育てる義務教育の充実	特別支援教育推進事業	学校教育課	○	○	①小中学校に1名(大規模校は2名)ずつ特別支援教育推進指導教員(ほほえみ先生)を配置し、きめ細かな学習指導を行う。 ②対象となる児童生徒一人一人の多様なニーズに応じたきめ細やかな支援・指導を行う。	21,805	24,165	7拡充	①特別な支援を必要とする児童生徒が増加しており、本事業に対する保護者の期待も大きい。さらに指導・支援の充実を図っていく必要がある。 ②特別支援教育推進指導教員(ほほえみ先生)の研修と、心理発達相談員による迅速かつ専門的な指導を行う。	32,765
24	一般	10	2 ・ 3	2	132生きる力を育てる義務教育の充実	心身障がい児の教育に要する経費	学校教育課			①学級、学校での安全確保のため、介助員を配置する。保護者の経済的負担軽減のため必要な援助を行う。 ②対象となる児童生徒の増加傾向が続いており、介助員の数の確保と各学校・保護者との調整が課題である。	43,413	45,980	7拡充	①インクルーシブ教育システム構築に向け、個々の多様なニーズへの柔軟で連動的な支援・対応がさらに求められるため。 ②様々なケースに対応するうえで、介助員の増員及び施設面での充実を図る。	54,446